



平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 セブン&アイ・ホールディングス

コード番号 3382 URL <http://www.7andi.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 最高執行責任者 (氏名) 村田 紀敏

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 IR部シニアオフィサー (氏名) 松本 忍

TEL 03-6238-3000

四半期報告書提出予定日 平成24年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第1四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	1,207,028	7.5	67,291	△1.4	66,917	△1.9	32,591	148.7
24年2月期第1四半期	1,122,350	△9.9	68,228	30.1	68,213	29.5	13,105	△46.1

(注) 包括利益 25年2月期第1四半期 55,781百万円 (157.8%) 24年2月期第1四半期 21,637百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	36.89	36.87
24年2月期第1四半期	14.83	14.83

※セブン-イレブン・ジャパン及び7-Eleven, Inc.におけるチェーン全店売上高を含めたグループ売上:

平成25年2月期第1四半期: 2,039,986百万円(前年同期比8.7%増)

平成24年2月期第1四半期: 1,877,345百万円(前年同期比3.5%増)

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年2月期第1四半期	4,092,284	1,884,408	43.7	2,025.28
24年2月期	3,889,358	1,860,954	45.4	1,998.84

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 1,789,400百万円 24年2月期 1,765,983百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	29.00	—	33.00	62.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	31.00	—	31.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,480,000	5.2	154,500	2.9	153,000	1.4	74,000	40.2	83.76
通期	5,060,000	5.7	315,000	7.9	312,000	6.4	155,000	19.4	175.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※セブン-イレブン・ジャパン及び7-Eleven, Inc.におけるチェーン全店売上高を含めたグループ売上予想:

第2四半期(累計): 4,200,000百万円(前年同期比5.6%増)

通期: 8,550,000百万円(前年同期比6.2%増)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P5「サマリー情報(その他)」に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示及び(4) 追加情報をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期1Q	886,441,983 株	24年2月期	886,441,983 株
25年2月期1Q	2,907,946 株	24年2月期	2,935,526 株
25年2月期1Q	883,523,995 株	24年2月期1Q	883,473,467 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に掲載されている業績予想は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後様々な要因によって本資料に記載した予想とは異なる可能性があります。
2. 決算補足資料は当社ホームページ(<http://www.7andi.com/ir/fi/kh.html>)に掲載しております。また、本日開催予定の決算説明会にて使用する業績に関する資料につきましては、開催後、速やかに当社ホームページに掲載いたします。

【添付資料】

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) セグメント情報	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 当第1四半期(平成24年3月1日～平成24年5月31日)の業績概況

当第1四半期における小売業を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあるものの、復興需要を背景として緩やかな持ち直しがみられました。個人消費につきましては緩やかに改善しているものの、欧州債務危機を巡る不確実性が再び高まっており、今後の本格的な景気回復に向けては依然として不透明な状況となりました。

このような環境の中、当第1四半期における当社の連結業績は以下のとおりとなりました。

営業収益は、北米における円高による減収の影響がありましたが、コンビニエンスストア事業を中心に全ての事業で増収となり、1兆2,070億28百万円(前年同期比7.5%増)となりました。

営業利益は、コンビニエンスストア事業と金融関連事業が増益となりましたが、主にスーパーストア事業の減益により672億91百万円(同1.4%減)、経常利益は669億17百万円(同1.9%減)となりました。また、四半期純利益は前年第1四半期に計上しました東日本大震災の発生に伴う災害による損失と資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額の特別損失の影響がなくなったことなどにより、325億91百万円(同148.7%増)となりました。

なお、株式会社セブン-イレブン・ジャパンと7-Eleven, Inc. におけるチェーン全店売上高を含めた「グループ売上」は、2兆399億86百万円(同8.7%増)となりました。

(単位:百万円)

	平成24年2月期第1四半期		平成25年2月期第1四半期	
		前年同期比		前年同期比
営業収益	1,122,350	9.9%減	1,207,028	7.5%増
営業利益	68,228	30.1%増	67,291	1.4%減
経常利益	68,213	29.5%増	66,917	1.9%減
四半期純利益	13,105	46.1%減	32,591	148.7%増

為替レート	U.S.\$1=82.31円	U.S.\$1=79.35円
	1元=12.52円	1元=12.66円

② セグメント別の営業概況

コンビニエンスストア事業

コンビニエンスストア事業における営業収益は4,432億92百万円(前年同期比18.2%増)、営業利益は504億7百万円(同12.3%増)となりました。

国内におきましては、株式会社セブン-イレブン・ジャパンが平成24年5月に秋田県へ出店地域を拡大するなど積極的な出店を推進した結果、同年5月末時点の店舗数は40都道府県で14,196店舗(前期末比191店舗増)となりました。販売面では「近くて便利」なお店の実現に向けて、質の高いファスト・フード商品の開発に引き続き注力するとともに、グループのプライベートブランド商品「セブンプレミアム」を中心とした品揃えを強化いたしました。更に、商品政策のより一層効果的な推進を目的に導入を進めておりますチルド商品用の新型什器は、当第1四半期末で約10,100店舗に設置をいたしました。これらの結果、既存店売上高伸び率は4.3%増となりました。なお、自営店と加盟店の売上を合計した国内チェーン全店売上高は8,438億50百万円(前年同期比10.2%増)となりました。

北米におきましては、7-Eleven, Inc.が平成24年3月末時点でフランチャイズ店の5,506店舗(前期末比69店舗増)を中心に7,263店舗(同114店舗増)を展開しております。ファスト・フード商品やプライベートブランド商品の開発及び販売に引き続き注力したことに加え、ノンアルコール飲料等の売上が伸長したことにより、米国既存店商品売上高伸び率は4.8%増となりました。なお、自営店と加盟店の売上を合計したチェーン全店売上高は、商品売上、ガソリン売上ともに伸長したことにより、4,203億13百万円(前年同期比18.8%増)となりました。

中国におきましては、セブン-イレブン北京有限公司が平成24年3月末時点で151店舗(前期末比4店舗増)を展開しており、122店舗は北京市内にて、29店舗は天津市内にてそれぞれ運営しております。また、同年3月末時点でセブン-イレブン成都有限公司が53店舗(前期末比12店舗増)の運営をしております。加えて、セブン-イレブン中国有限公司にお

きましては、中国事業の強化を目的に商号、事業目的、資本金等の変更を行い、傘下の子会社に直接投資できる統括会社(投資性公司)に変更する為の申請手続きを進めております。

なお、当セグメントにおける円高による押し下げの影響は営業収益におきまして約 110 億円、営業利益におきまして約 2 億円が含まれております。

スーパーストア事業

スーパーストア事業における営業収益は 4,979 億 47 百万円(前年同期比 1.6%増)、営業利益は 68 億 51 百万円(同 52.7%減)となりました。

国内の総合スーパーにおきましては、株式会社イトーヨーカ堂が平成 24 年 5 月末時点で 172 店舗(前期末比 1 店舗減)を運営しております。衣料品分野では、「L&B GALLORIA(ギャローリア)」等婦人衣料を中心としたプライベートブランド商品が好調に推移し、既存店売上高伸び率は前年を上回りましたが、食品を中心とした頻度品におきましては、前年度の東日本大震災後の需要の高まりによる反動減の影響もあり前年割れとなりました。

国内の食品スーパーにおきましては、平成 24 年 5 月末時点で株式会社ヨークベニマルが東北地方を中心に 177 店舗(前期末比 1 店舗増)、株式会社ヨークマートが首都圏に 69 店舗(同 1 店舗増)を運営しております。株式会社ヨークベニマルでは前年第 1 四半期に甚大な被害を受けた東日本大震災の反動により 3 月を中心に売上は堅調に推移いたしました。

中国におきましては、平成 24 年 3 月末時点で北京市に総合スーパー 8 店舗と食品スーパー 2 店舗、四川省成都市に総合スーパー 5 店舗をそれぞれ展開しております。また、中国事業の強化を目的に、傘下の子会社に直接投資できる統括会社(投資性公司)設立の申請をしております。

百貨店事業

百貨店事業における営業収益は 2,128 億 92 百万円(前年同期比 1.6%増)、営業利益は 11 億 49 百万円(前年同期比 6.6%減)となりました。

百貨店事業におきましては、株式会社そごう・西武が 26 店舗を運営しております。営業面では最大の基幹店舗である西武池袋本店における改装の成功事例を他の基幹店舗へ波及させる取り組みを進めました。既存店売上高伸び率は前年第 1 四半期における東日本大震災による営業時間の短縮や、自粛ムードの影響がなくなり、3 月が特に伸長したため前年を上回って推移いたしました。

フードサービス事業

フードサービス事業における営業収益は 196 億 89 百万円(前年同期比 7.7%増)、前年同期から 91 百万円減少の 97 百万円の営業損失となりました。

株式会社セブン&アイ・フードシステムズにおきましては、レストラン事業部門において平成 24 年 5 月末時点で 485 店舗(前期末比 1 店舗減)を運営しております。前年第 1 四半期の東日本大震災による営業時間短縮の影響がなくなり、レストラン事業部門の既存店売上高伸び率は好調に推移したものの販管費の増加により営業損失となりました。

金融関連事業

金融関連事業における営業収益は 346 億 6 百万円(前年同期比 14.7%増)、営業利益は 86 億 39 百万円(同 16.4%増)となりました。

株式会社セブン銀行におきましては、平成 24 年 5 月末時点の ATM 設置台数が 16,828 台(前期末比 288 台増)まで拡大しましたが、主に法改正に伴う貸金業提携先のキャッシング取引件数の減少により、当第 1 四半期期間中の 1 日 1 台当たり平均利用件数は 111.1 件(前年同期差 0.8 件減)となりました。カード事業におきましては、株式会社セブン CS カードサービスを前年 4 月に連結子会社化したため、当第 1 四半期の連結への寄与が増加したことなどにより、増収増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(連結財政状態)

総資産は、前期末に比べ2,029億26百万円増の4兆922億84百万円となりました。流動資産は現金及び預金、有価証券の合計が1,063億6百万円増えたことにより、1,616億97百万円増加しました。負債は、季節要因による支払手形及び買掛金と預り金の増加、コンビニエンスストア事業における北米での積極的な出店に備えた長期借入金に加え、株式会社セブン銀行が社債での調達を行ったことなどにより、前期末に比べ1,794億72百万円増の2兆2,078億76百万円となりました。純資産は、配当金の支払いによる減少はあったものの、四半期純利益の計上などにより前期末に比べ234億53百万円増の1兆8,844億8百万円となりました。

(単位:百万円)

	平成24年2月期末	平成25年2月期 第1四半期末	増減
総資産	3,889,358	4,092,284	202,926
負債	2,028,403	2,207,876	179,472
純資産	1,860,954	1,884,408	23,453

為替レート	U.S.\$1=77.74円	U.S.\$1=82.19円
	1元=12.31円	1元=13.05円

(連結キャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益や株式会社セブン銀行における社債の発行などにより1,604億91百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、店舗の新規出店や改装に伴う有形固定資産の取得による支出などにより578億25百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金による増加があったものの、コマーシャル・ペーパー償還による支出、配当金の支払いがあったことなどにより1億35百万円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は8,394億43百万円となりました。

(単位:百万円)

	平成24年2月期 第1四半期	平成25年2月期 第1四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	239,489	160,491	△78,997
投資活動によるキャッシュ・フロー	△177,249	△57,825	119,424
財務活動によるキャッシュ・フロー	48,227	△135	△48,363
現金及び現金同等物の四半期末残高	768,462	839,443	70,980

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成24年4月5日発表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ87百万円増加しております。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当連結会計年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(連結納税制度の適用)

当社及び一部の連結子会社は、第1四半期連結会計期間より連結納税制度を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	711,629	738,935
受取手形及び売掛金	270,953	295,169
営業貸付金	68,691	68,853
有価証券	43,025	122,025
商品及び製品	149,455	154,948
仕掛品	359	380
原材料及び貯蔵品	2,390	3,251
前払費用	29,870	36,088
繰延税金資産	38,905	36,422
その他	206,062	227,570
貸倒引当金	△4,758	△5,364
流動資産合計	1,516,584	1,678,281
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	565,192	575,888
工具、器具及び備品(純額)	129,438	137,260
土地	590,524	600,528
リース資産(純額)	13,925	15,092
建設仮勘定	16,566	18,514
その他(純額)	4,525	4,262
有形固定資産合計	1,320,174	1,351,547
無形固定資産		
のれん	184,305	198,256
ソフトウェア	32,340	33,289
その他	116,510	117,995
無形固定資産合計	333,156	349,541
投資その他の資産		
投資有価証券	181,863	180,510
長期貸付金	18,279	18,088
前払年金費用	6,674	5,967
差入保証金	412,098	408,369
建設協力金	8,320	7,820
繰延税金資産	40,147	38,102
その他	57,809	59,793
貸倒引当金	△6,160	△6,121
投資その他の資産合計	719,034	712,531
固定資産合計	2,372,364	2,413,620
繰延資産		
創立費	43	39
開業費	364	342
繰延資産合計	408	382
資産合計	3,889,358	4,092,284

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	316,072	352,003
短期借入金	139,690	139,900
1年内返済予定の長期借入金	88,786	99,914
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	58,295	14,398
未払費用	71,700	79,583
預り金	116,569	170,484
販売促進引当金	15,092	15,128
賞与引当金	14,755	25,204
役員賞与引当金	341	41
商品券回収損引当金	4,089	3,841
災害損失引当金	1,063	517
銀行業における預金	288,228	286,134
その他	261,043	262,780
流動負債合計	1,385,728	1,459,932
固定負債		
社債	253,978	293,979
長期借入金	198,167	257,457
繰延税金負債	34,550	35,384
退職給付引当金	3,796	3,974
役員退職慰労引当金	2,191	2,117
長期預り金	55,380	54,449
資産除去債務	43,740	44,999
その他	50,870	55,580
固定負債合計	642,675	747,943
負債合計	2,028,403	2,207,876
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	526,886	526,875
利益剰余金	1,312,613	1,316,064
自己株式	△7,212	△7,144
株主資本合計	1,882,287	1,885,795
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,360	4,551
繰延ヘッジ損益	△3	△3
為替換算調整勘定	△119,661	△100,943
その他の包括利益累計額合計	△116,303	△96,395
新株予約権	1,222	1,164
少数株主持分	93,748	93,844
純資産合計	1,860,954	1,884,408
負債純資産合計	3,889,358	4,092,284

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
営業収益	1,122,350	1,207,028
売上高	943,404	1,008,142
売上原価	718,111	781,276
売上総利益	225,292	226,866
その他の営業収入	178,945	198,885
営業総利益	404,238	425,751
販売費及び一般管理費	336,009	358,459
営業利益	68,228	67,291
営業外収益		
受取利息	1,225	1,304
持分法による投資利益	557	623
その他	645	652
営業外収益合計	2,428	2,580
営業外費用		
支払利息	1,108	1,213
社債利息	721	717
その他	614	1,023
営業外費用合計	2,444	2,954
経常利益	68,213	66,917
特別利益		
固定資産売却益	315	104
収用補償金	—	97
受取損害賠償金	—	128
在外子会社の会計方針変更に伴う修正益	4,645	—
その他	1,155	96
特別利益合計	6,115	427
特別損失		
固定資産廃棄損	1,500	1,478
減損損失	2,125	3,390
災害による損失	18,124	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22,500	—
その他	660	1,143
特別損失合計	44,912	6,012
税金等調整前四半期純利益	29,417	61,333
法人税、住民税及び事業税	31,412	21,175
法人税等調整額	△17,732	4,564
法人税等合計	13,679	25,740
少数株主損益調整前四半期純利益	15,737	35,592
少数株主利益	2,631	3,001
四半期純利益	13,105	32,591

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	15,737	35,592
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,506	1,195
繰延ヘッジ損益	170	△0
為替換算調整勘定	7,248	18,989
持分法適用会社に対する持分相当額	△11	3
その他の包括利益合計	5,899	20,188
四半期包括利益	21,637	55,781
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,868	52,499
少数株主に係る四半期包括利益	2,769	3,281

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	29,417	61,333
減価償却費	32,470	36,375
減損損失	2,125	3,390
のれん償却額	3,441	3,454
受取利息	△1,225	△1,304
支払利息及び社債利息	1,829	1,931
持分法による投資損益(△は益)	△557	△623
固定資産売却益	△315	△104
固定資産廃棄損	1,500	1,478
在外子会社の会計方針変更に伴う修正益	△4,645	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22,500	—
売上債権の増減額(△は増加)	△20,005	△23,162
営業貸付金の増減額(△は増加)	1,863	△162
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,218	△4,843
仕入債務の増減額(△は減少)	42,919	30,875
預り金の増減額(△は減少)	39,995	49,877
銀行業における借入金の純増減(△は減少)	2,800	14,600
銀行業における社債の純増減(△は減少)	—	40,000
銀行業における預金の純増減(△は減少)	5,998	△2,094
銀行業におけるコールローンの純増減(△は増加)	97,600	△10,000
銀行業におけるコールマネーの純増減(△は減少)	△13,300	17,000
A T M未決済資金の純増減(△は増加)	△144	△5,790
その他	57,156	13,151
小計	295,207	225,382
利息及び配当金の受取額	652	696
利息の支払額	△1,916	△1,566
法人税等の支払額	△54,454	△64,021
営業活動によるキャッシュ・フロー	239,489	160,491
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△44,531	△52,333
有形固定資産の売却による収入	926	321
無形固定資産の取得による支出	△3,649	△3,500
投資有価証券の取得による支出	△46,854	△37,103
投資有価証券の売却による収入	89,701	41,010
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△18,276	—
差入保証金の差入による支出	△5,416	△5,467
差入保証金の回収による収入	8,777	8,970
預り保証金の受入による収入	2,290	871
預り保証金の返還による支出	△2,611	△1,743
地区再開発事業補助金による収入	2,545	—
事業承継による支出	△135,794	—
定期預金の預入による支出	—	△40
定期預金の払戻による収入	5,241	380
その他	△29,597	△9,191
投資活動によるキャッシュ・フロー	△177,249	△57,825

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	82,734	△4,390
長期借入れによる収入	8,000	68,577
長期借入金の返済による支出	△16,693	△10,806
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	92,384	—
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△88,827	△21,898
社債の償還による支出	△100	—
配当金の支払額	△24,922	△28,509
少数株主からの払込による収入	222	0
少数株主への配当金の支払額	△127	△555
その他	△4,440	△2,553
財務活動によるキャッシュ・フロー	48,227	△135
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,247	3,205
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	111,715	105,735
現金及び現金同等物の期首残高	656,747	733,707
現金及び現金同等物の四半期末残高	768,462	839,443

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年5月31日) (単位:百万円)

	報告セグメント						計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	コンビニ エンス ストア事業	スーパー ストア 事業	百貨店事業	フード サービス 事業	金融関連 事業	その他の 事業			
営業収益									
外部顧客への営業収益	374,999	487,492	209,269	18,023	26,480	6,085	1,122,350	—	1,122,350
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	122	2,410	299	251	3,678	5,426	12,189	△ 12,189	—
計	375,121	489,903	209,568	18,275	30,159	11,511	1,134,539	△ 12,189	1,122,350
セグメント利益又は損失(△)	44,875	14,490	1,231	△ 5	7,421	621	68,633	△ 404	68,228

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△404百万円は、セグメント間取引消去および全社費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日) (単位:百万円)

	報告セグメント						計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	コンビニ エンス ストア事業	スーパー ストア 事業	百貨店事業	フード サービス 事業	金融関連 事業	その他の 事業			
営業収益									
外部顧客への営業収益	443,161	495,430	212,597	19,456	29,799	6,582	1,207,028	—	1,207,028
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	130	2,516	295	233	4,807	5,987	13,970	△ 13,970	—
計	443,292	497,947	212,892	19,689	34,606	12,570	1,220,998	△ 13,970	1,207,028
セグメント利益又は損失(△)	50,407	6,851	1,149	△ 97	8,639	836	67,786	△ 494	67,291

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△494百万円は、セグメント間取引消去および全社費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な影響を及ぼすものではありません。

(参考情報)

所在地別の営業収益および営業利益は以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年5月31日)(単位:百万円)

	日本	北米	その他の地域	計	消去	連結
営業収益						
外部顧客への営業収益	859,680	237,715	24,954	1,122,350	—	1,122,350
所在地間の内部営業収益 又は振替高	126	54	9	190	△ 190	—
計	859,807	237,769	24,964	1,122,541	△ 190	1,122,350
営業利益	66,652	568	1,002	68,223	5	68,228

当第1四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年5月31日)(単位:百万円)

	日本	北米	その他の地域	計	消去	連結
営業収益						
外部顧客への営業収益	885,877	293,322	27,827	1,207,028	—	1,207,028
所在地間の内部営業収益 又は振替高	138	17	—	156	△ 156	—
計	886,016	293,340	27,827	1,207,184	△ 156	1,207,028
営業利益	62,332	4,568	388	67,289	1	67,291

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. その他の地域に属する国は、中国であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。